

# にいがた女性活躍推進事業【新潟県】

## 地域の実情と課題

- 県内企業規模は大企業が0.2%、中小企業が99.8%。うち、常用雇用者数10人未満の会社企業が約7割。  
（「平成26年経済センサス基礎調査（総務省）」）
- 女性の就業率、共働き世帯の割合は全国平均より高いが、管理的職業従事者に占める女性の割合は全国に比べ低い。
- 女性が自ら管理職になることを希望しない割合が全国に比べ高い。

## 事業の特徴

- 実施事業(※)を関連付け、一つのパッケージとして事業展開することで、相乗効果により、女性がキャリア形成に臨める環境を整備し、職業生活における女性の活躍を促進。

- ※・働く女性のキャリア形成支援講座  
・管理職向けセミナー

## 事業の効果

- **働く女性のキャリア形成支援講座**  
キャリアアップにつながるスキルの習得や受講者同士の意見交換等により、今後の取組意欲の喚起、受講者同士のネットワーク形成につながった。
- **管理職向けセミナー**  
他社の状況・取組を知ることで、自社の課題を把握し、女性活躍に取り組む必要性を認識してもらうことができた。

## 目的・目標

- 新潟県の女性が自ら管理職になることを希望しない割合が高いことを、職業生活における女性の活躍を推進する上での最優先課題に位置付け、女性のキャリア形成支援の強化と女性が管理職になることへの周囲の理解促進、女性活躍推進に向けた県全体の機運醸成を図る。  
[目標値]  
管理・監督的業務に従事する者に占める女性の割合21.0%(R3年)

## 連携団体

### 新潟県女性活躍推進協議会

一般社団法人新潟県経営者協会  
新潟経済同友会  
一般社団法人新潟県商工会議所連合会  
新潟県商工会連合会  
新潟県中小企業団体中央会  
新潟県中小企業家同友会  
日本労働組合総連合新潟連合会

特定非営利活動法人ワーキングウイメンズアクション  
新潟大学人文学部教授  
株式会社新潟日报社  
公益財団法人新潟県女性財団  
見附市  
聖籠町  
新潟労働局  
新潟県

## 今後の課題

- 女性活躍推進は、企業経営にとって重要な取組の一つであることを引き続き周知するとともに、周知方法を工夫するなどして、経営者層、管理職層に対するアプローチを行い、意識啓発を促進することが必要。
- 類似の講演会等が増えているため、他との差別化を図るなど、内容構成等を工夫、見直していくことが必要。

